

【球磨村】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

ネットワーク速度が確保できている学校数： 0校／1校

総学校数に占める割合： 0％

※文部科学省：校内通信ネットワーク環境等整備等に関する調査（令和7年2月実施）

現在の運用において、児童生徒や教職員から回線速度に関する不満や意見は寄せられていない。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和7年2月に実施した校内通信ネットワーク環境等整備等に関する調査において、課題を特定している。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和7年2月に実施した校内通信ネットワーク環境等整備等に関する調査の結果を踏まえ、令和7年度以降に改善策を講じていく。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和7年2月に実施した校内通信ネットワーク環境等整備等に関する調査において、大元の回線のボトルネックが原因となり、通信速度が当面の推奨帯域を満たしていないことが判明した。まずは、回線事業者へ回線速度を向上させることはできないか、確認を行い、令和7年度中の対策完了を目標に、今後の対応を検討する。別途、予算が必要な場合も考えられるが、教育環境の適正な管理を行ううえでも、令和7年度中に対策を完了する。